

# BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2020

**JAPONAIS**

---

**Vendredi 19 juin 2020**

**LANGUE VIVANTE 1**

Durée de l'épreuve : **3 heures**

Séries **ES** et **S** – coefficient : **3**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – coefficient : **8**

---

*L'usage de la calculatrice et du dictionnaire n'est pas autorisé.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.  
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

## Notion : « Espaces et échanges »

### TEXTE

日本語で話しかけてほしい

- 平成28年4月大分県別府市に住むベトナム人留学生、ルオン・フー・ロックさんは、来日してわずか2か月後に熊本地震<sup>1</sup>が起き、自宅アパートで震度<sup>2</sup>6という「生まれて初めての揺れ」を経験しました。家を出たルオンさんは何をどうしていいのか当時分かりませんでした。日本人と一緒にいた方がいいと考え、あとをついて公民館に行きました。ラジオから流れているのは日本語だけでした。一晩を過ごしましたが、中学校の体育館に留学生が集まっていると聞いたので、そちらに行くことにしました。ルオンさんは体育館での「溝」<sup>3</sup>を感じてショックを受けました。奥で過ごす日本人と入り口の近くにいる外国人との間に、「溝」が出来ていました。ルオンさんは「日本人が私たち留学生を避けているという感じがしました。日本の人から情報があれば、もっと安心できたのと思います。」一方、日本人の側は「ことばの壁」<sup>4</sup>を感じて声をかけられなかった人が多かったことも見えてきました。「言いたいことがあっても、日本語が通じるかわからない」、「英語ができないから話せない」などです。

- 避難所<sup>4</sup>での「溝」を再び生じさせないようにするにはどうしたらいいのか？調査を行った日本語教育の研究者の1人、山内美穂さんに聞くと、意外な返事が返ってきました。「日本語で大丈夫。外国人だからと言って、必ずしも外国語で話さなければいけないわけではありません。日本に暮らす外国人の多くは、日本語が分かります。ただ、その時は『やさしい日本語』を使うとよいでしょう。」それは、約2000のごい<sup>5</sup>と主に短い短文で作った災害<sup>6</sup>時に適切な行動を取るための表現にした言葉を指します。弘前大学の佐藤先生は「シンプルな英語などと合わせてやさしい日本語を広めることが、災害時外国人の命を守ることにつながる」と話しています。

熊本地震の時に避難所で生じた「溝」の原因を突き止めた<sup>7</sup>山内さん達はその後、外国の人と地元の人との交流会を開くことになりました。交流会は地元の人たちにも変化をもたらしています。参加者の1人、岩田美佐子さんは、外国人と話す機会は全くなかったのに、昔から親しんでいる民謡<sup>8</sup>を外国の人に聞いてもらいたいと思い、参加するようになりま

<sup>1</sup> 熊本地震 : séisme ayant eu lieu en 2016 près de la ville de Kumamoto sur l'île de Kyūshū, avec plusieurs répliques d'une magnitude proche de 7

<sup>2</sup> 震度 : intensité ressentie en surface

<sup>3</sup> 溝 : fossé

<sup>4</sup> 避難所 : abri, asile, refuge

<sup>5</sup> ごい : vocabulaire

<sup>6</sup> 災害 : catastrophe

<sup>7</sup> 突き止める : constater, déterminer, trouver

<sup>8</sup> 民謡 : chanson populaire

- 25 した。英語はほとんど話せませんが、今では外国人の友人と一緒<sup>いっしょ</sup>に出かけたりするようになりました。山内<sup>やまうち</sup>さんは「『やさしい日本語』で気軽<sup>きがる</sup><sup>9</sup>に話しかけてみたら、意外とコミュニケーションは取れるかもしれません。そんな考え方が広まれば、日本人と外国人が、災害<sup>さいがい</sup>などのきびしい状<sup>じょう</sup>況<sup>きやう</sup>でも助け合える社会に近づくとおもいます。」と語っています。

NHK News Web 未来スイッチ「聞いてほしい」  
(2019年6月5日)による  
[https://www.nhk.or.jp/d-navi/2020/article\\_24.html](https://www.nhk.or.jp/d-navi/2020/article_24.html)

---

<sup>9</sup> 気軽 : plus librement

## TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

### I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes.

Répondez aux questions suivantes en japonais :

1. 「生まれて初めての揺れ」(2-3行目)とはどこの揺れですか。
2. どうしてルオンさんは公民館に行きましたか。
3. ルオンさんが話す体育館の「溝」とは何ですか。
4. どうして体育館にいた日本人たちはルオンさんのような留学生達と話しませんでしたか。
5. 日本語教育研修者、山内美穂さんは日本に暮らす外国人とどのようにコミュニケーションを取ればよいと話していますか。
6. 「やさしい日本語」とは何ですか。
7. 弘前大学の佐藤先生によると、どのような事が災害時の外国人の命を守ることになると考えていますか。
8. 交流会に参加した岩田美佐子さんはどうして参加しようと思いましたが。また、参加してどのように変わりましたか。
9. 山内さんはどのような社会が「助け合える社会」(28行目)になると思っていますか。説明してください。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également la question suivante.

10. 熊本地震のような大きな災害があった時、日本人にどのような「やさしい日本語」を話してもらったら、あなたは安心できると思いますか。例をあげて説明しなさい。

## II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

**Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes.**

Traitez les deux sujets suivants. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro correspondant à chaque sujet.

1. 熊本地震の災害くまもとじしん さいがいによって生まれた地元の人と外国人との交流会がありますが、あなたはそれについてどう思いますか。(150 signes)
2. 近年、日本にも外国人労働者が増えてきていますが、お互いたがを知るために、どのような交流会ができると思いますか。(250 signes)

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante.**

Traitez le sujet suivant en 400 signes :

どうすれば日本人と外国人の間の「溝」みぞがなくなると思いますか。具体的な例をあげながら答えてください。